

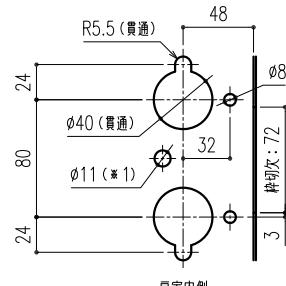
取替プッシュフルハンドル錠 RP3Aシリーズ 取付説明書

△安全のために

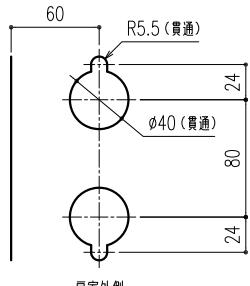
全ての製品を取り付け後、正常に作動しているか必ず確認して下さい。
電動ドライバーは使用しないでください。ネジの締めすぎによって破損する場合があります。
締付トルクは0.7~1.5Nmを目安としてください。
製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

<図は左勝手を示す>

1 屋・枠の切欠きの確認

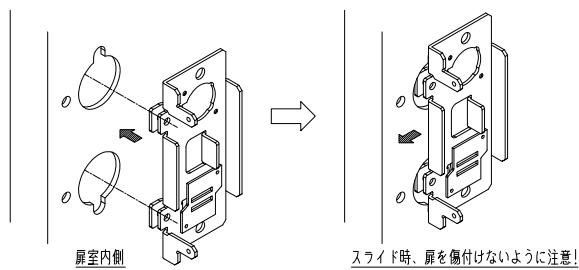


(*1) ... 新規扉の場合は加工不要です。



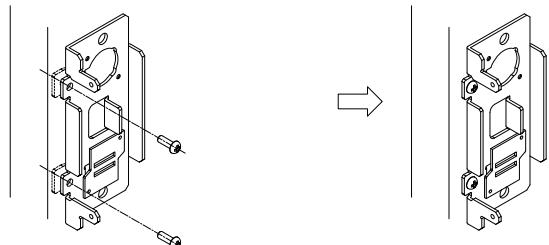
2 取付ベースの取付方法

- ① 取付ベースを下図のように扉切欠きに差しこみ、戸先側へスライドさせて下さい。



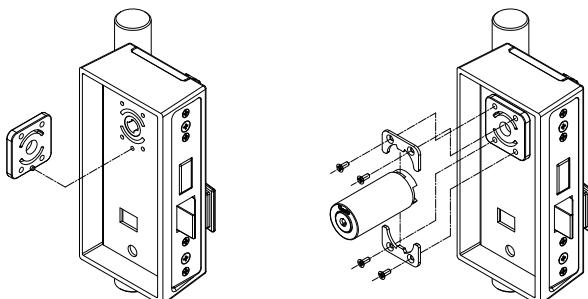
- ② M5L14ねじ孔にねじ頭が浮かない程度に締め込み、仮止めして下さい。
※ねじは強く締め過ぎないで下さい。

取付後ガタつきますが、仮止めの為問題ありません。(完全固定は出来ません)



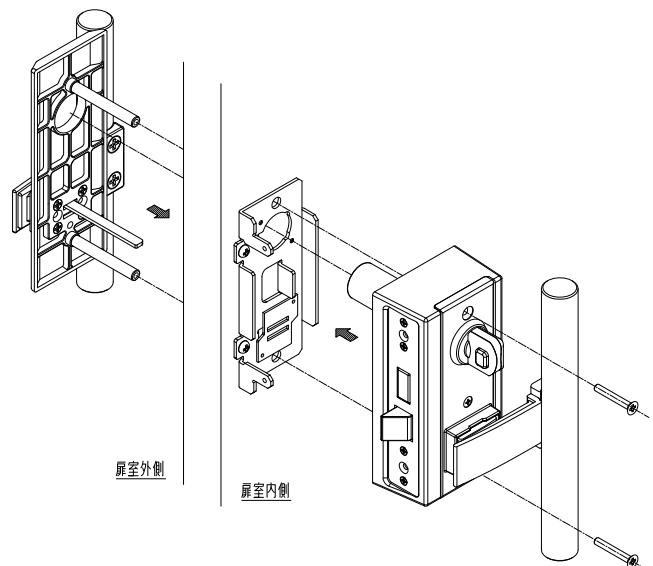
3 シリンダーの取付方法

- ① スペーサの嵌合突起を内部側ハンドルの鍵ケース嵌合穴に合わせて下さい。
② シリンダーの嵌合溝にシリンダー固定プレートを上下から差しこみ、M3L10皿小ねじにて固定してください。



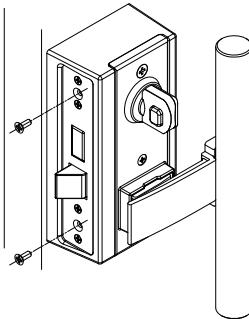
4 外部側ハンドル、鍵ケースカバー 取付方法

- ① 外部側ハンドルを外部側の切欠きから差し込み、取付ベースの孔へ合わせて下さい。
② 内部側ハンドルを取付ベースの穴へ差し込み、M5L35皿小ねじにて固定して下さい。
差し込み時、シリンドラ先端が傷付かないよう注意して下さい。



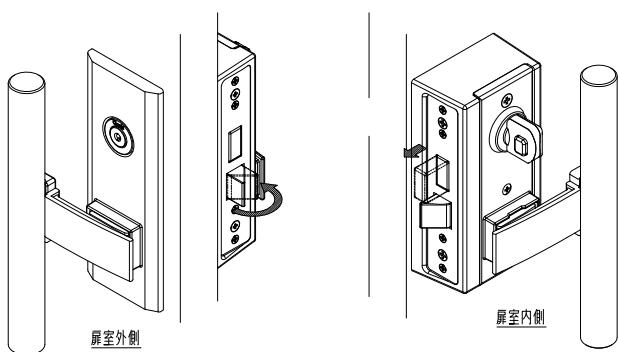
5 取付ベースと鍵ケースカバーの固定方法

- 内部側ハンドルの皿孔と取付ベースのねじ孔の位置が合っている事を確認し、戸先側からM4L10皿小ねじにて取付ベースと内部側ハンドルを固定して下さい。



6 取付後の作動確認

- ① 内外のハンドルを操作しながら、ラッチが異常がなく反転する事を確認して下さい。
② サムターン、シリンダーを操作し、ディッドボルトの作動に異常がない事を確認して下さい。



※取り外す時は、取付と逆の手順で行なって下さい。